

大学初年度における新規教育法の教育効果の検討に関する研究のお知らせ

帝京大学板橋キャンパスでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年1月7日～2030年3月31日

〔研究課題〕

大学初年度における新規教育法の教育効果の検討

〔研究目的〕

医療技術学部1年次の化学I・II(臨床検査学科)における新規教育法の教育効果を検証するための研究です。

〔研究意義〕

授業の教育効果を検討し、次年度以降の教育プログラムの向上につなげることができます。

〔対象・研究方法〕

帝京大学板橋キャンパス医療技術学部臨床検査学科に1年生として在籍し、上記化学科目の授業において実施されたアンケート調査に回答された方が対象です(2019年度は臨床検査学科のみ105名)。アンケートは下記の研究機関の研究責任者、研究分担者が統計学的に分析、レポートについてはテキストマイニングおよび質的分析を実施します。

〔研究機関名〕

帝京大学医療技術学部臨床検査学科

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は厳重に管理し、公表の際は個人が特定されないように十分に配慮します。また、提出されたアンケートは無記名であり、選択的な削除ができない性質のものであるため、すべてのアンケートを厳重に保管します。研究発表については、またご提出頂いたアンケートは無記名であるため、撤回の申し出を頂きましても削除できません事をご了解ください。結果を公表する際には集計値として扱います。

情報管理責任者：帝京大学医療技術学部臨床検査学科 講師 押鐘 浩之

研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合や、ご自身のアンケート結果の研究への使用をご承諾いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせやご承諾の有無は、在学生の方々の成績評価とは無関係です。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：帝京大学医療技術学部臨床検査学科 講師 押鐘 浩之

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1

メール：hiroyuki.oshikane@med.teikyo-u.ac.jp